

第2表

社内取引明細表

平成17年4月1日から

平成18年3月31日まで

1. 社内取引収益及び費用明細表

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
託送収益取引費用	-	基準託送供給料金相当額取引収益	147,400
アンシラリーサービス取引費用	3,725	接続検討料相当額取引収益	-
振替損失調整額取引費用	53	変更賦課金相当額取引収益	-
過去の使用済燃料に係る費用等に相当する取引費用	-		
合計	3,779	合計	147,400

(記載注意)

必要に応じ、費用及び収益の算定根拠その他収支の状態を正確に判断するために必要な事項を脚注として記載すること。

2. 項目別明細表

(1) 基準託送供給料金相当額取引収益

種類及び名称	金額
標準接続送電サービス料金相当額取引収益	139,358
時間帯別接続送電サービス料金相当額取引収益	8,954
臨時接続送電サービス料金相当額取引収益	145
予備送電サービス料金相当額取引収益	381
夜間最大電力発生時の割引相当額取引収益	1,439
合計	147,400

(記載注意)

必要に応じ、収益の算定根拠を脚注として記載すること。

(2) 接続検討料相当額取引収益

種類及び名称	金額
接続検討料相当額取引収益	-

(記載注意)

- 1 託送供給約款の料金率に、事業者における送配電外部部門から当年度中に接続検討依頼を受けた件数を乗じて算定すること。
- 2 必要に応じ、収益の算定根拠を脚注として記載すること。

(3) 変更賦課金相当額取引収益

種類及び名称	金額
変更賦課金相当額取引収益	-

(記載注意)

- 1 変更賦課金の料金率に、当年度の対象電力量を乗じて算定すること。
- 2 必要に応じ、収益の算定根拠を脚注として記載すること。

(4) 託送収益取引費用

種類及び名称	金額
第一変動範囲内発電収益取引費用	-
第二変動範囲内発電収益取引費用	-
変動範囲外発電収益取引費用	-
近接性評価割引額取引費用	-
合計	-

(記載注意)

- 1 接続託送供給収益のうち、第一変動範囲内発電収益、第二変動範囲内発電収益、変動範囲外発電収益及び近接性評価割引額の当年度の実績値を整理すること。
- 2 必要に応じ、費用の算定根拠を脚注として記載すること。

(5) アンシラリーサービス取引費用

種類及び名称	金額
接続供給託送収益対応分	-
基準託送供給料金相当額対応分	3,725
合計	3,725

(記載注意)

- 1 託送供給約款の料金率等に含まれるアンシラリーサービスに係る費用相当の単価に、当年度の送電・高圧配電関連需要に係る販売電力量を乗じて算定すること。
- 2 必要に応じ、費用の算定根拠を脚注として記載すること。

(6) 振替損失調整額取引費用

種類及び名称	金額
振替損失調整額取引費用	53

(記載注意)

- 1 託送供給約款の標準変動範囲内電力料金の料金率等に、当年度の振替損失電力量を乗じて算定すること。
- 2 必要に応じ、費用の算定根拠を脚注として記載すること。

(7) 過去の使用済燃料に係る費用等に相当する取引費用

種類及び名称	金額
接続供給託送収益対応分	-
基準託送供給料金相当額対応分	-
合計	-

(記載注意)

- 1 特別高圧需要、高圧需要及び低圧需要ごとに、託送供給約款の料金率等に含まれる過去の使用済燃料に係る費用等を適用して算定すること。
- 2 必要に応じ、費用の算定根拠を脚注として記載すること。